

自然にやさしい
DAIE

小型合併処理装置
処理対象人員：5～50人

ダイエー浄化槽



大栄産業株式会社

窒素除去型

ダイーFCX12C~30C型 分離嫌気ろ床担体流動方式

環境にやさしく！

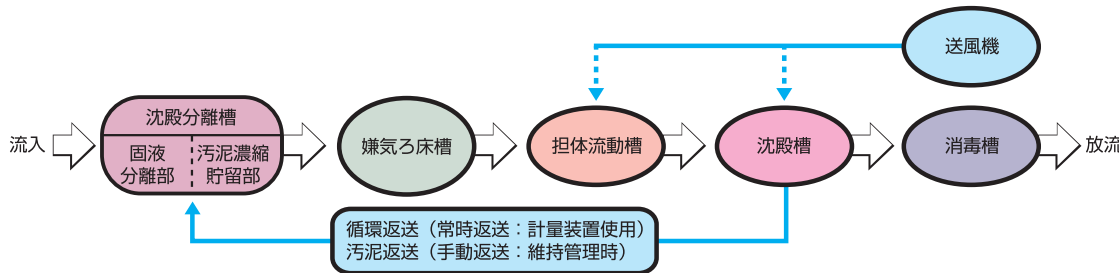
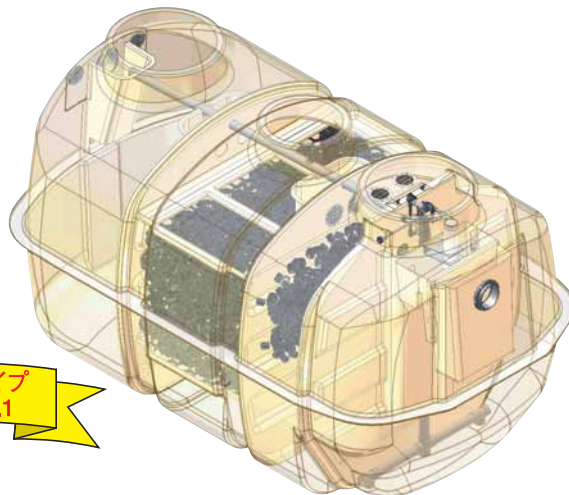
- ・窒素除去能力（放流水質 T-N20mg/L）を追加しました！
- ・プロワの消費電力を従来比最大66%の削減！※1、2
- ・年間CO₂排出量を従来比369kg削減！※1、2
 - ※1 12~14人槽の場合、CO₂排出量は電気事業連合会発表 2008年度電力会社12社平均0.373kg-CO₂/kWhを参考
 - ※2 当社製品 FCP-14CⅡと比較

施工期間の減少！

- ・掘削工事を従来比最大79%に削減！※2
- ・エア配管は1系統のシンプル設計！

簡単な維持管理！

- ・バルブはたった2つのシンプル設計！

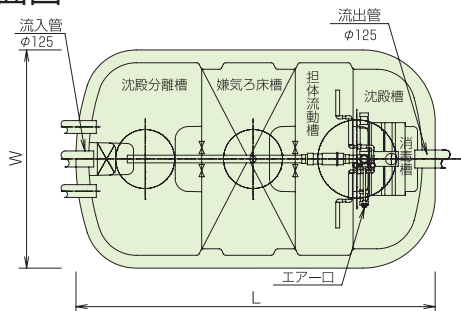


放流水質

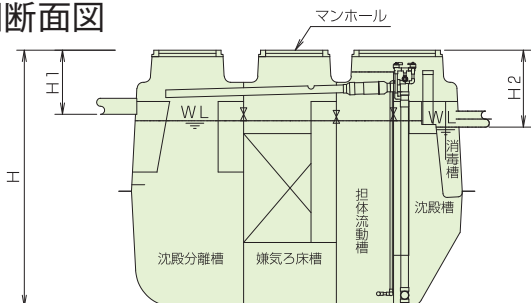
項目	日本建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値
BOD	20 mg/l	20 mg/l
COD	30 mg/l	30 mg/l
SS	20 mg/l	20 mg/l
T-N	20 mg/l	20 mg/l

名称	認定番号	認定年月日	型式適合認定番号	認定年月日
ダイー FCX12C	5-09-H-008	平成21年 9月18日	型01CadOa0123743	平成21年 8月7日
ダイー FCX14C	5-09-H-008-1		型01CadOa0143744	
ダイー FCX15C	5-09-H-008-2		型01CadOa0153745	
ダイー FCX16C	5-09-H-008-3		型01CadOa0163746	
ダイー FCX18C	5-09-H-008-4		型01CadOa0183747	
ダイー FCX20C	5-09-H-008-5		型01CadOa0203748	
ダイー FCX21C	5-09-H-008-6		型01CadOa0213749	
ダイー FCX25C	5-09-H-008-7		型01CadOa0253750	
ダイー FCX28C	5-09-H-008-8		型01CadOa0283751	
ダイー FCX30C	5-09-H-008-9	型01CadOa0303752		

■ 平面図



■ 断面図



■ 各部寸法表 (mm)

名称・記号	入槽	12	14	15	16	18	20	21	25	28	30
全 巾(W)		1,700					2,000	2,200			
全 長(L)		2,800	3,470					3,370	3,600	4,210	
全 高(H)		1,980									
流入管底(H1)		480									
放 流 管 底(H2)		580									

■ 各槽容量表 (m³) 本体重量 (kg)

	12	14	15	16	18	20	21	25	28	30
沈殿分離槽	1.635		2.113		2.452	2.938	3.500			
嫌気ろ床槽	1.519		1.956		2.279	2.720	3.253			
担体流動槽	0.936		1.207		1.403	1.683	2.019			
沈 殿 槽	0.729		0.923		1.063	1.265	1.502			
消 毒 槽	0.044		0.044		0.059	0.059	0.078			
総 容 量	4.863		6.243		7.256	8.665	10.352			
本体重量 (kg)	510	510	600	610	680	690	860	980	1,000	
定価 (円)	1,710,000	1,950,000	2,070,000	2,200,000	2,380,000	2,700,000	2,950,000	3,500,000	3,920,000	4,200,000

■ 仕 様

送風機	型式(標準設定)	LP80E	LP100H(S)	LP120H(S)	LP150HN
入力 (kw)		0.056/0.059	0.105/0.105	0.13/0.13	0.132/0.145
風量 (L/分)		80	100	120	150
口 径 (A)		13		20	
マンホール					
開口部φ450		2		1	
開口部φ600		1		2	

- 放流先が浅い場合はオプションで放流ポンプ槽をご利用いただけます。
- 表中の全高、流入・放流管底はFRP (BMC製) マンホールの場合です。鑄鉄製の場合は20mm深くなります。
- 表中の重量は参考重量です。出荷後の天候などにより重量が増える場合があります。
- 寸法は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

* 認定書、型式適合認定書、型式適合認定シートはホームページからの取得も可能です。

窒素除去型

ダイエーFCX33C ~ 50C型 分離嫌気ろ床担体流動方式

環境にやさしく！

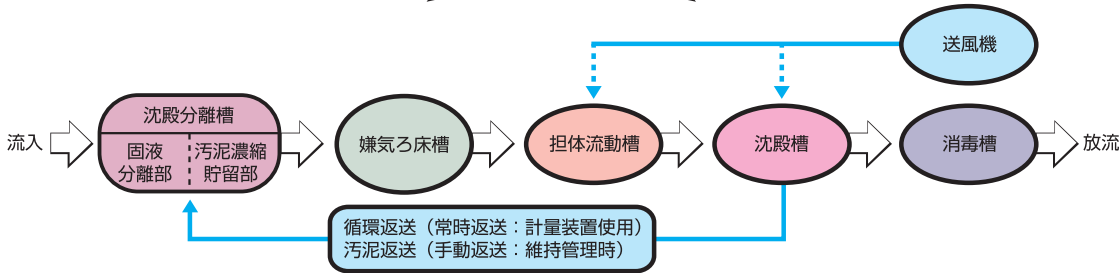
- ・窒素除去能力（放流水質 T-N20mg/L）を追加しました！
 - ・ブローの消費電力を従来比最大40%の削減！ ※ 1、2
 - ・電気料金 78,840 円/年の削減 ※ 1、2
 - ・年間CO₂ 排出量を従来比 1,470kg 削減！ ※ 1、2
- ※ 1 50人槽の場合、CO₂ 排出量は電気事業連合会発表
2008年度電力会社12社平均0.373kg-CO₂/kWh を参考
- ※ 2 当社製品 FCP-50T II (60Hz) と比較

施工期間の減少！

- ・掘削工事を削減！
- ・エア配管は1系統のシンプル設計！

簡単な維持管理！

- ・バルブはたった2つのシンプル設計！



放流水質

項目	日本建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値
BOD	20 mg/l	20 mg/l
COD	30 mg/l	30 mg/l
SS	20 mg/l	20 mg/l
T-N	20 mg/l	20 mg/l

名称	認定番号	認定年月日	型式適合認定番号	認定年月日
ダイエー FCX33C	5-09-H-008-10	平成21年 9月18日	型01CadOa0333753	平成21年 8月7日
ダイエー FCX35C	5-09-H-008-11		型01CadOa0353754	
ダイエー FCX38C	5-09-H-008-12		型01CadOa0383755	
ダイエー FCX40C	5-09-H-008-13		型01CadOa0403756	
ダイエー FCX42C	5-09-H-008-14		型01CadOa0423757	
ダイエー FCX45C	5-09-H-008-15		型01CadOa0453758	
ダイエー FCX48C	5-09-H-008-16		型01CadOa0483759	
ダイエー FCX50C	5-09-H-008-17	型01CadOa0503760		

■各部寸法表 (mm)

名称・記号	入槽	33	35	38	40	42	45	48	50
全 巾(W)		2,200				2,400			
全 長(L)		4,310		4,850		4,510		4,950	
全 高(H)		2,280				2,480			
流入管底(H1)						580			
流出管底(H2)						680			

■各槽容量表 (m³) 本体重量 (kg)

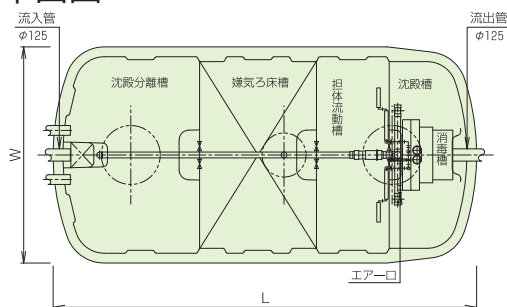
	33	35	38	40	42	45	48	50	
沈殿分離槽	4.095		4.669		5.259		5.849		
嫌気ろ床槽	3.798		4.340		4.876		5.427		
担体流動槽	2.362		2.681		3.028		3.343		
沈 殿 槽	1.774		2.006		2.260		2.512		
消 毒 槽	0.078		0.115		0.115		0.115		
総 容 量	12.107		13.811		15.538		17.246		
本体重量 (kg)	1,230	1,240	1,360	1,370	1,530	1,540	1,660	1,670	
定価 (円)	自然放流	4,960,000	5,170,000	5,450,000	5,720,000	6,160,000	6,430,000	6,860,000	7,150,000
	放流ポンプ槽付き	5,258,000	5,468,000	5,748,000	6,018,000	6,458,000	6,728,000	7,158,000	7,448,000

■仕 様

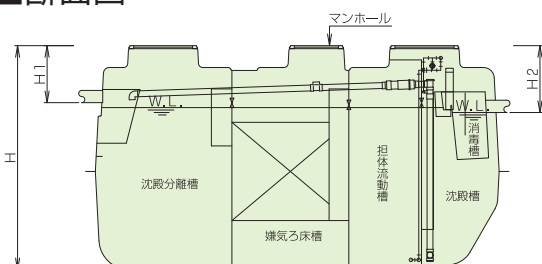
送風機	型式 (標準設定)	LP200HN	LW250
入力 (kw)		0.200/0.200	0.285/0.300
風量 (L/分)		200	250
口 径 (A)			20
マンホール	開口部φ450	1	
	開口部φ600		2

- 放流先が浅い場合はオプションで放流ポンプ槽をご利用いただけます。
- 表中の全高、流入・放流管底はFRP (BMC製) マンホールの場合です。鋳鉄製の場合は20mm 深くなります。
- 表中の重量は参考重量です。出荷後の天候などにより重量が増える場合があります。
- 寸法は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

■平面図



■断面図



* 認定書、型式適合認定書、型式適合認定シートはホームページからの取得も可能です。

窒素除去型

ダイエーFCX33T~50T型 分離嫌気ろ床担体流動方式

環境にやさしく！

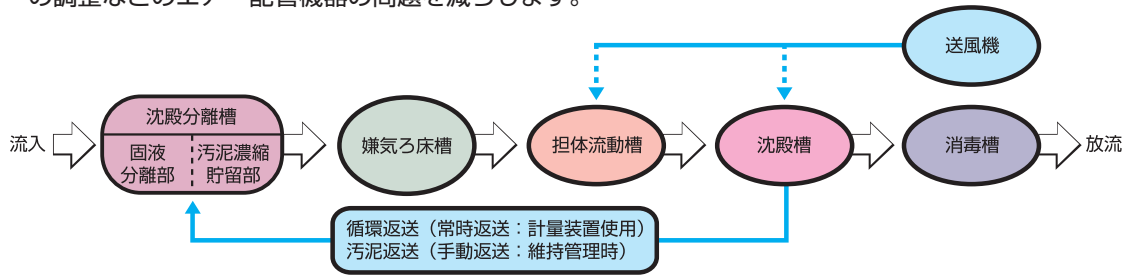
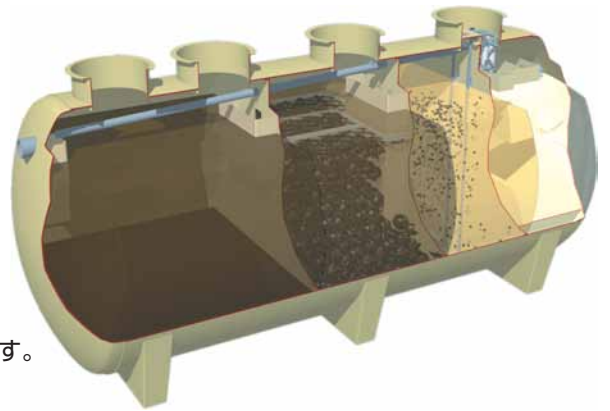
- ・窒素除去能力（放流水質 T-N20mg/L）を追加しました！
 - ・ブロワの消費電力を従来比最大48%の削減！※1
 - ・年間 CO₂ 排出量を従来比1290kg削減！※1
- ※1 45~50人槽の場合。CO₂ 排出量は電気事業連合会発表 2007年度電力会社12社平均0.453kg-CO₂/kWh を参考

施工期間の減少！

- ・流出管底を従来比60mm浅く設計！（槽内落差100mm）
自然放流への対応を拡大して放流ポンプ設置の追加施工を減らします！
- ・エア配管は1系統のシンプル設計！配管資材と工数を減らします。
- ・電磁式ブロワを採用！基礎に置くだけ！設置の手間を減らします。

簡単な維持管理！

- ・沈殿槽を採用したシンプル設計！閉塞などに対応する手間を減らします。
- ・送気は散気のみシンプルな設計！複雑なエア配管が原因となる問題や切替弁の故障、タイマーの調整などのエア配管機器の問題を減らします。

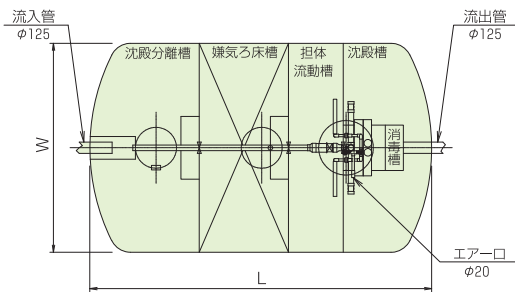


放流水質

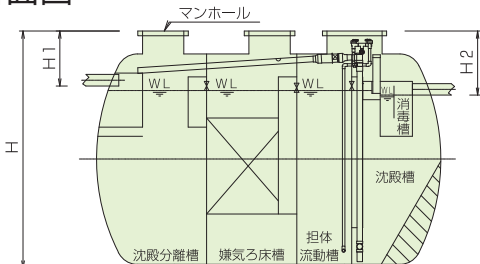
項目	日本建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値
BOD	20 mg/l	20 mg/l
COD	30 mg/l	30 mg/l
SS	20 mg/l	20 mg/l
T-N	20 mg/l	20 mg/l

名称	認定番号	認定年月日	型式適合認定番号	認定年月日
ダイエー FCX33T	5-09-H-009	平成21年 9月18日	型01CadOa0333761	平成21年 8月7日
ダイエー FCX35T	5-09-H-009-1		型01CadOa0353762	
ダイエー FCX38T	5-09-H-009-2		型01CadOa0383763	
ダイエー FCX40T	5-09-H-009-3		型01CadOa0403764	
ダイエー FCX42T	5-09-H-009-4		型01CadOa0423765	
ダイエー FCX45T	5-09-H-009-5		型01CadOa0453766	
ダイエー FCX48T	5-09-H-009-6		型01CadOa0483767	
ダイエー FCX50T	5-09-H-009-7	型01CadOa0503768		

■平面図



■断面図



■各部寸法表 (mm)

名称・記号	人槽	33	35	38	40	42	45	48	50
全 巾 (W)					φ2,300				
全 長 (L)		3,750	3,920	4,220	4,380	4,530	4,760	5,010	5,160
全 高 (H)		2,590							
流入管底 (H1)		600							
放流管底 (H2)		700							

■各槽容量表 (m³) 本体重量 (kg)

沈殿分離槽	3.859	4.116	4.446	4.703	4.924	5.254	5.621	5.841
嫌気ろ床槽	3.597	3.818	4.148	4.368	4.552	4.882	5.213	5.433
担体流動槽	2.202	2.349	2.570	2.680	2.827	3.010	3.230	3.340
沈 殿 槽	2.482	2.482	2.652	2.652	2.652	2.652	2.652	2.652
消 毒 槽	0.078	0.078	0.115	0.115	0.115	0.115	0.115	0.115
総 容 量	12.218	12.843	13.931	14.518	15.070	15.913	16.831	17.381
本体重量 (kg)	1,060	1,090	1,140	1,170	1,220	1,270	1,320	1,350
定価 (円)	4,960,000	5,170,000	5,450,000	5,720,000	6,160,000	6,430,000	6,860,000	7,150,000

■仕 様

送風機	型式 (標準設定)	LP200HN		LW250
	入力 (kw)	0.20/0.20		0.285/0.30
風量 (L/分)	200		250	
口 径 (A)	20			
マンホール	開口部 φ450	2	1	3
	開口部 φ600	1	2	1

- 放流先が浅い場合はオプションで放流ポンプ槽をご利用いただけます。
- 表中の全高、流入・放流管底は铸铁製マンホール（6t耐圧）仕様の場合です。FRP（BMC製）の場合は20mm浅くなります。
- 表中の重量は参考重量です。出荷後の天候などにより重量が増える場合があります。
- 寸法は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

* 認定書、型式適合認定書、型式適合認定シートはホームページからの取得も可能です。

ダイエーFCKⅢ 嫌気濾床接触ばっ気方式

- 超浅型により施工の低コストを実現。
- すっきりした設計、高度な浄化能力を追求しました。

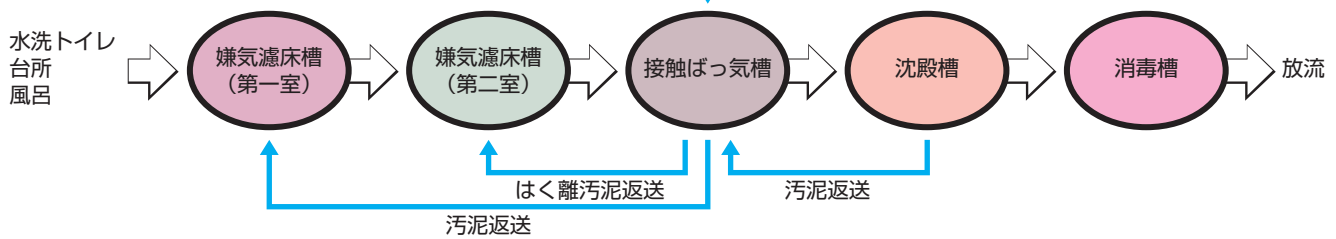
放流水質

	(財)日本建築センター 性能評価値	全浄協登録値
BOD	20 mg/ℓ 以下	20 mg/ℓ 以下

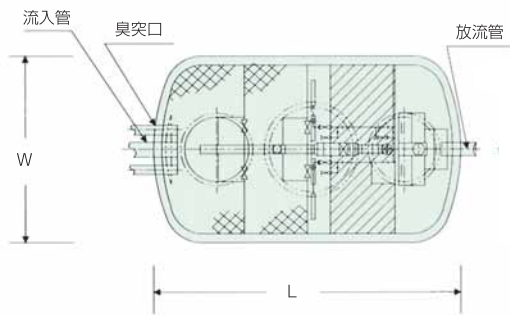
※全浄協 = 全国合併処理浄化槽設置推進市町村協議会の略称



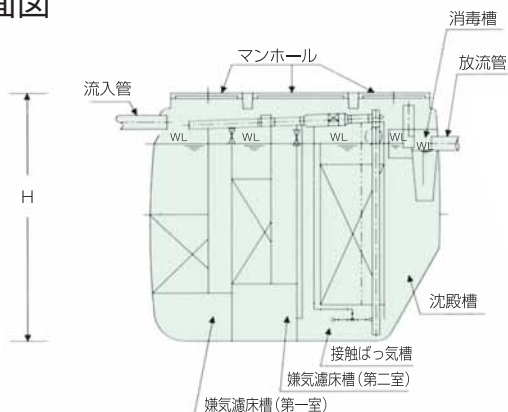
● 除去率：90%以上



■ 平面図



■ 断面図



名称	認定番号	認定年月日	型式適合認定番号	認定年月日
ダイエー FCKⅢ 5	5-09-1E-001	平成21年 6月18日	型01Cafba0053782	平成21年 4月10日
ダイエー FCKⅢ 7	5-09-1E-001-1		型01Cafba0073783	
ダイエー FCKⅢ 10	5-09-1E-001-2		型01Cafba0103784	

■ 各部寸法表 (mm)

名称・記号	人槽		
	5	7	10
全 巾(W)	1320	1570	1770
全 長(L)	2210	2620	3330
全 高(H)	1750	1750	1750
流 入 管 底	250	250	250
放 流 管 底	400	400	400
流 入 ・ 放 流 管 径	φ100	φ100	φ100

■ 各槽容量表 (m³) 本体重量 (kg)

嫌気濾床槽 (第一室)	0.812	1.247	2.116
嫌気濾床槽 (第二室)	0.730	1.069	1.404
接 触 ば っ 気 槽	1.004	1.406	2.006
沈 殿 槽	0.390	0.516	0.716
消 毒 槽	0.015	0.015	0.021
総 容 量	2.951	4.253	6.263
本 体 重 量	212kg	263kg	366kg
定 価 (円)	650,000	850,000	1,370,000

■ 仕 様

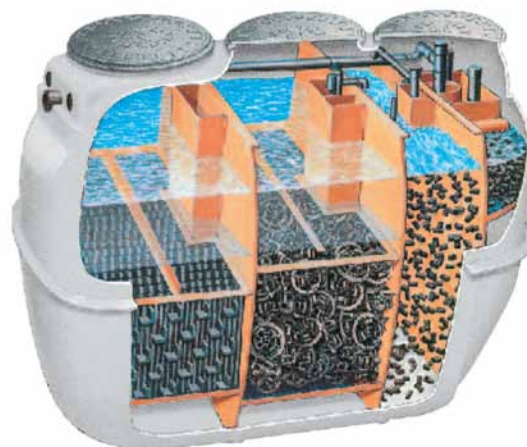
送 風 機	型式 (参考)	LP-60EN	LP-80E	LP-100HDES2
	出力 (kw)	0.039	0.057	0.101
風量 (L/分)	60	80	110/109	
マンホール	開口部 φ450	2	—	—
	開口部 φ600	1	3	3

●寸法等は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ダイエーFDN5~10 流量調整に嫌気濾床、担体流動ばっ気及び高速固液分離を組み合わせた方式

特長

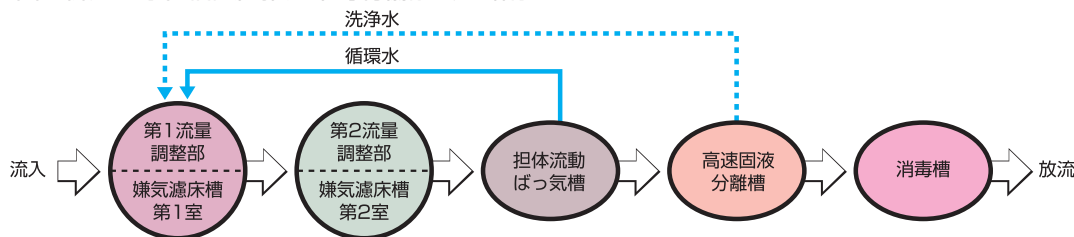
- ①省エネ
 - ・低動力な移送循環システムにより電気代を節約
 - ・BOD-20mg/L と同等の電気代を実現
- ②維持管理が容易
 - ・タイマ付ブロウにより逆洗を自動的に行う
 - ・バルブは開閉バルブが3個で開度調整が不要
 - ・移送水量・循環水量を移送循環用ブロウで調整が可能
- ③優れた処理性能
 - ・大きな流量調整部



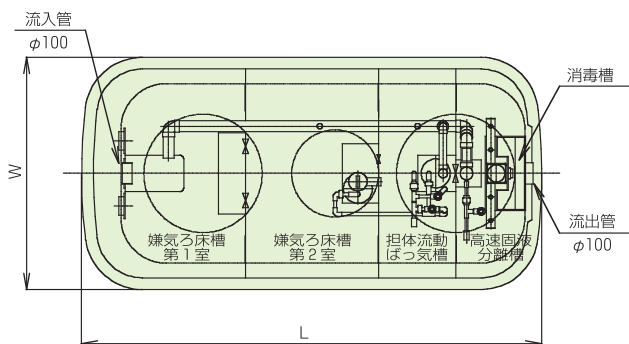
放流水質

項目	(財)日本建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値	全浄協登録値
BOD	10 mg/L 以下	20 mg/L 以下	20 mg/L 以下
T-N	10 mg/L 以下	20 mg/L 以下	20 mg/L 以下
SS	10 mg/L 以下	—	—

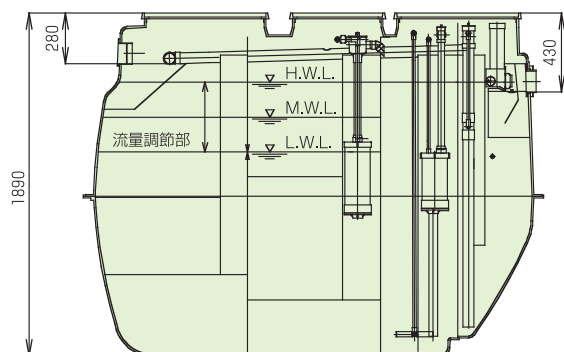
※全浄協=全国合併処理浄化槽設置推進市町村協議会の略称



■平面図



■断面図



名称	認定番号	認定年月日	型式適合認定番号	認定年月日
ダイエー FDN 5	5-08-H-010(03)-7	平成20年	型01CadOa0053407	平成19年
ダイエー FDN 7	5-08-H-010(03)-8	4月28日	型01CadOa0073408	12月7日
ダイエー FDN10	5-08-H-010(03)-9		型01CadOa0103409	

■各部寸法表(mm)

名称・記号	人槽	5	7	10
全 巾(W)		1,280	1,410	1,610
全 長(L)		2,540	2,740	3,460
全 高(H)			1,890	
流 入 管 底		280		
放 流 管 底		430		
流 入・放 流 管 径		φ 100		

■各槽容量表(m³) 本体重量(kg)

流 量 調 整 部	0.604	0.605	0.921
嫌気濾床槽(第一室)	1.034	1.336	2.066
嫌気濾床槽(第二室)	0.998	1.325	1.986
担体流動ばっ気槽	0.617	0.736	1.017
高速固液分離槽	0.299	0.369	0.524
消 毒 槽	0.022	0.022	0.022
総 容 量	2.970	3.788	5.615
本 体 重 量	280kg	340kg	490kg
定価(円)	800,000	1,100,000	1,600,000

●総容量には、流量調整部の容量は含まれていません。

■仕 様

送風機	型式(参考)	CP-60W NE	CP-80W NE	WP-100W
出力(kw)		0.039	0.058	0.079
	風量(L/分)	60	80	100
マンホール	開口部φ450	1	—	2
	開口部φ600	2	3	2

●各槽の容量は中間水位での有効容量です。

●寸法等は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

*認定書、型式適合認定書、型式適合認定シートはホームページからの取得も可能です。

高度処理浄化槽

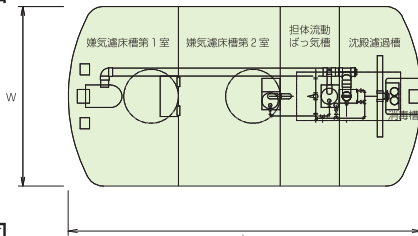
ダイエーFDN14V~50V 流量調整に嫌気濾床、担体流動ばっ気及び沈殿濾過を組み合わせた方式

特長

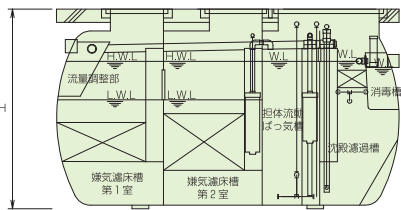
- ①優れた流量調整機構
- ②大きな流量調整部
- ③高いBOD除去と高い硝化性能
- ④高いSS除去性能
- ⑤安定した窒素除去性能
- ⑥簡便な移送・循環水量調整

名称	認定番号	認定年月日	型式適合認定番号	認定年月日
ダイエー FDN14V	5-09-H-005	平成21年 10月9日	型01CadOa0143855	平成21年 6月12日
ダイエー FDN18V	5-09-H-005-1		型01CadOa0183856	
ダイエー FDN21V	5-09-H-005-2		型01CadOa0213857	
ダイエー FDN25V	5-09-H-005-3		型01CadOa0253858	
ダイエー FDN28V	5-09-H-005-4		型01CadOa0283859	
ダイエー FDN30V	5-09-H-006		型01CadOa0303860	
ダイエー FDN35V	5-09-H-006-1		型01CadOa0353861	
ダイエー FDN40V	5-09-H-006-2		型01CadOa0403862	
ダイエー FDN45V	5-09-H-006-3		型01CadOa0453863	
ダイエー FDN50V	5-09-H-006-4		型01CadOa0503864	

■平面図

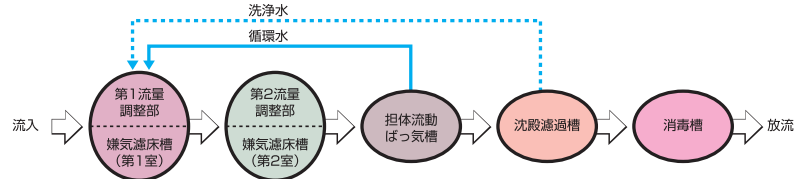


■断面図



放流水質

項目	(財)日本建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値
BOD	10 mg/ℓ 以下	20 mg/ℓ 以下
T-N	10 mg/ℓ 以下	20 mg/ℓ 以下
SS	10 mg/ℓ 以下	—



■各部寸法表 (mm)

	14	18	21	25	28	30	35	40	45	50
全 巾(W)	2,000						2,500			
全 長(L)	3,880	4,300	4,700	5,200	5,700	4,400	4,850	5,300	5,750	6,300
全 高(H)	2,290						2,800			
流 入 管 底	500						600			
放 流 管 底	670						770			
流 入・放 流 管 径	φ 125									

■各槽容量表 (m³) 本体重量 (kg)

	14	18	21	25	28	30	35	40	45	50
流 量 調 整 部	1.721	2.051	2.278	2.553	2.813	3.333	3.750	4.128	4.640	5.071
嫌気濾床槽(第一室)	2.604	3.180	3.541	3.901	4.310	4.748	5.339	5.893	6.594	7.185
嫌気濾床槽(第二室)	2.691	3.124	3.461	3.941	4.326	4.653	5.244	5.908	6.499	7.127
担体流動ばっ気槽	1.802	1.802	2.106	2.522	2.827	3.015	3.575	4.092	4.523	5.040
沈 殿 濾 過 槽	1.423	1.423	1.423	1.423	1.551	2.196	2.196	2.196	2.196	2.430
消 毒 槽	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123
総 容 量	8.582	9.591	10.593	11.849	13.076	14.735	16.477	18.212	19.935	21.905
本 体 重 量	1,100	1,300	1,400	1,500	1,700	1,500	1,700	1,800	2,000	2,200
定価(円)	4,000,000	4,750,000	4,920,000	5,380,000	5,890,000	6,100,000	6,810,000	7,250,000	7,740,000	8,030,000

●総容量には、流量調整部の容量は含まれていません。

■仕 様

送風機	型式(ばっ気用)	LP-120H	LP-150H	SD-200S	SD-200S	FD-250S	FD-250S	FD-300	HC-30S	HC-301S	HC-301S
	消費電力(W)	130/130	135/150	250/250	250/250	300/300	300/300	400/400	400/400	400/400	750/750
送風機	型式(逆流用)	LP-60AN	LP-60AN	LP-60AN	LP-60AN	LP-60AN	LP-100H	LP-100H	LP-100H	LP-100H	LP-100H
	消費電力(W)	59/59	59/59	59/59	59/59	59/59	105/105	105/105	105/105	105/105	105/105
送風機	型式(移送循環用)	LP-30A	LP-30A	LP-40A	LP-40A	LP-50A	LP-50A	LP-60AN	LP-60AN	LP-80HN	LP-80HN
	消費電力(W)	29/29	29/29	39/39	39/39	45/45	45/45	59/59	59/59	80/80	80/80
操作盤		AC100V 50/60Hz パワーカット、タイマ付き									
マンホール	φ 600	2	3	3	3	3	1	2	2	2	2
角蓋	1145×540	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1
	1400×850	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1

●寸法等は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本書商品の表示されるラベル

外部側面表示

荷降ろしされる皆様へ

この製品の設置は、業者が必ずしも行うものではありません。設置に際しては必ずしも業者によるものではありません。設置に際しては必ずしも業者によるものではありません。

△ 警告 槽内に人が入っているとバランスが崩れ転倒する恐れがありますのでご注意ください。
 △ 警告 1本用リフトロープは必ずしも設置するものではありません。
 △ 警告 ワイヤロープの使用は、まれやすく危険ですので使用しないでください。
 △ 警告 槽上及び槽内には必ずしも立ち入りしないでください。

バランスセンター(目安)

落下厳禁 衝撃厳禁

施工される方へお願い

埋め戻しは石のない土などで行ってください。
 施工途中で工事を中断したり、工事が翌日以降にまたがる場合は、本機にマンホール蓋をかぶせロックし、まわりに柵を設置してください。
 保管中は、横が倒れたり、子供の遊び場とならないようご注意ください。

水平確認の位置

開口部に水準器を置いて水平確認してください。たて、よこ両方とも確認してください。よくわくは、施工要領書をご確認ください。

内部表示

薬筒表示

トリアノール酸系専用

有機系

薬剤の補充時の注意事項

- 他の塩素剤(次亜塩素酸系など)と混合させると**危険**です。
- 次亜塩素酸系では、薬剤の保有日数が**不足**します。

小型合併浄化槽

操作手順(バルブの設定)例

バルブの設定

液体流動生物ろ過槽の運転状態	散気用弁		エアリフト用弁(循環-送風用)		エアリフト用弁(汚泥送風用)		逆洗用弁	
	開	閉	開	閉	開	閉	開	閉
通常運転時(循環-送風)	閉	開	開	閉	開	閉	閉	開
逆洗時(送風)	開	閉	閉	開	閉	開	開	閉
送風停止時	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉
種菌培養時	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉	閉

注1:矢印は、弁の状態が変わらないことを示します。(全人機共通)
 バルブの開度は定流量送風機および槽内の状況に応じて調整してください。

バルブ表示

散気管 逆洗管 返送管

エアリフト 空気逃し

(FCS5~10用)槽内水位の確認方法

槽内水位の確認方法

水位線(赤色)

通常使用時 H・W・LとL・W・Lの間で、水位変動します。

H・W・L

L・W・L

正常水位範囲

認定品



型式表示 (FCS 用)

ダイエー浄化槽 FCS 5 型

浄化槽法に基づく型式認定浄化槽

認定番号 5-10-H-008 認定年月日 平成22年10月1日

大栄産業株式会社

合併処理浄化槽 固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式

処理対象人数 5 人 日平均汚水量 1.0 ㎡/日

放流 BOD 20 mg/L以下 放流水 T-N 2.0 mg/L以下

放流 SS 2.0 mg/L以下

建築基準法に基づく型式適合認定番号 型01CadOa0054040

認定年月日 平成22年8月13日

製造番号 工場名

オプション

原水ポンプ槽 5~50人槽用

人槽	W(mm)	H(mm)	A(mm)	重量(参考)
5~50	φ1450	2070~2370	720~1370	210kg
12~50	φ2100	2770~3070	900~1650	465kg
	φ2500	2770~3070	900~1650	625kg

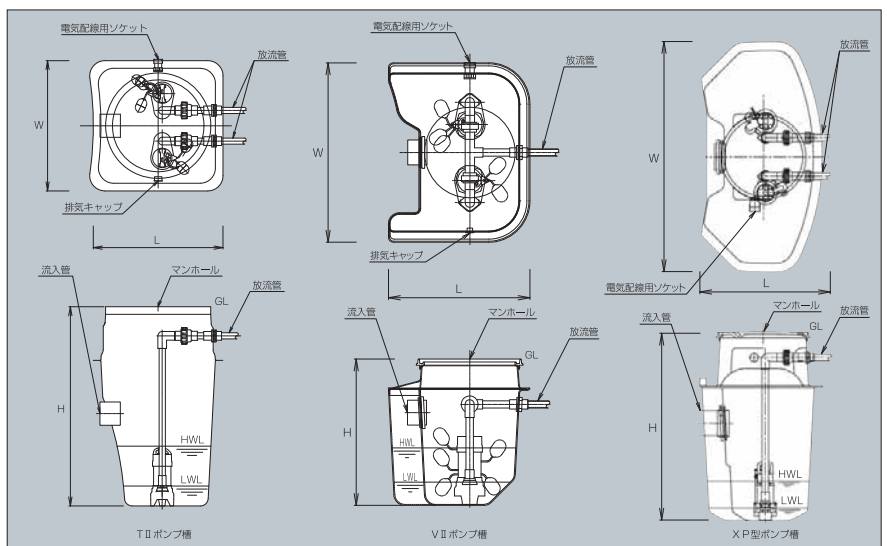
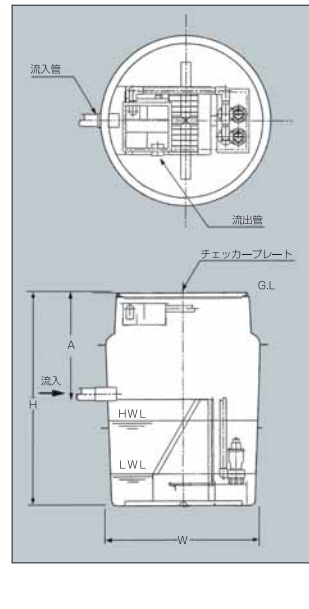
*重量はポンプ、蓋は含みません。

流入管底が深い場合や、設置場所の状況などで原水ポンプ槽を設置する場合があります。また槽内には、爽雑物を取る為のスクリーンや、沈殿物の腐敗を防ぐ為に散気装置を設けています。

流入水に油分が多量に含まれる場合は、油水分離槽を浄化槽の前に設置して下さい。

放流先の水路や排水溝が高く、逆勾配などで自然放流ができない場合に放流ポンプ槽を設けます。

放流ポンプ槽



人槽	型式	寸法			有効容量 (m³)	重量 (参考)
		W	H	L		
FCS5、7II、10	VII-5	890	726	704	0.061	22kg
FCKIII5~10	VII-2	890	803	704	0.061	22kg
FCX12~50C	XP	1328	1059	698	0.074	30kg
FCX33~50T	TII	850	1300	850	0.099	38kg

*重量はポンプ、蓋は含みません。

※寸法等は予告なく変更することがありますので御了承下さい。
 他にも品揃えしておりますので、弊社係員までお尋ね下さい。

付属部品

送風機

電磁式



ロータリー式



ポンプ



フロートスイッチ



電磁弁



配電盤



浮上防止金具(ワイヤー・フラットバー)



PP製マンホール蓋



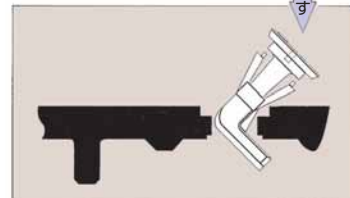
- 250K の表示のものは車等の乗るところでは使用しないでください。
- 500K の表示のものについては乗用車(2000c.c.以下)の対応品であり、2000c.c.を超える車の乗る可能性のあるところでは使用しないでください。
- 蓋の通常設置の場合はロックを必ず閉の状態になるようにしてください。
- ロックの破損・脱落が生じる事がありますので蓋の取扱いに注意してください。ロックの変形・破損・脱落等が生じた場合は速やかに交換してください。

ロックの機構説明図



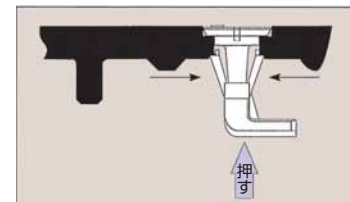
- ロック上部の↑マークを開に合わせるとロック下部が開の位置になり蓋が取り外せます、閉に合わせますとロック下部が閉の位置になり蓋が開けられなくなります。

ロックの取付け方法



※マンホールカバーの穴に、ロックを図のように差し込み強く押し込むとはまります。

ロックの取りはずし方法



※フライヤー等によりロックアンカー部を内側から矢印の方向にはさみ込み、指で、上方に押し上げればはずれます。

マンホール・チェッカープレート

鋳鉄製マンホール



マンホールかさ上げ



BMC製マンホール

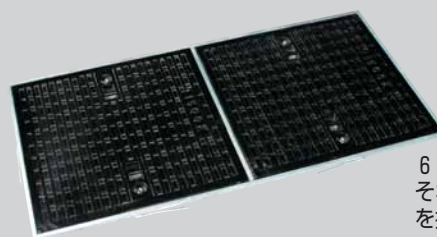


6トン用が標準品。それ以上は20トン用(鋳鉄製)を揃えています。

マンホール枠

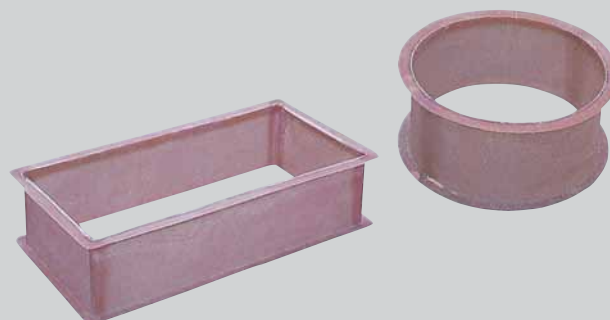


鋳鉄製角蓋



6トン用が標準品。それ以上は20トン用を揃えています。




かさ上げ マンホール・チェッカープレート



取扱いされます方へ

警告表示

本書で使用しているマークには、以下のような意味があります。

 警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されます。
 注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。
 留意	特に守っていただきたい留意事項です。

警告 … 1) 消毒剤による発火、爆発、有害ガス事故防止

①消毒剤は強力な酸化剤です。

消毒剤には、有機系の塩素剤と無機系の塩素剤の2種類があります。

これらを一緒に薬剤受け（薬筒）に入れないでください。

留意：有機（イソシアヌル酸）系の塩素剤には、品名：ハイライト、ボンシロール、メルサン、マスター、ペースリッチ、などがある。

無機系の塩素剤には、商品名：ハイクロン、トヨクロン、南海クリヤーなどがある。

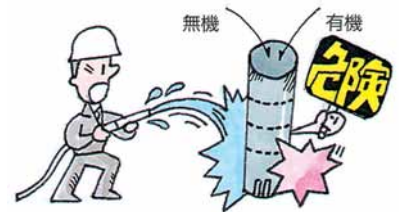
②消毒剤の取扱いに際しては、目・鼻・皮膚を保護するため、ゴム手袋、防塵マスク、保護メガネなどの保護具を必ず着用してください。

③消毒剤を廃棄する場合は、販売店などにお問い合わせください。

発熱・火災の危険がありますので、消毒剤はごみ箱やごみ捨て場に絶対に捨てないでください。

留意：消毒剤の取扱い上の詳細な注意事項は、現品の包装材に記載されていますので、お読みください。

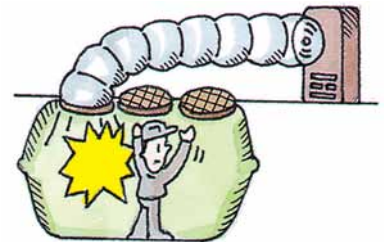
これらの注意を怠ると、発火・爆発・有害ガスの生じるおそれがあり、またこれらにより傷害を生ずるおそれがあります。



警告 … 2) 作業中の酸欠などの事故防止

槽内に入る場合は、必ず酸素濃度・硫化水素濃度を測定し、その安全を確かめてください。また、槽内で作業をするときは必ず強制換気をおこなうこと。

このような注意を怠ると、人身事故（死亡事故）の発生するおそれがあります。



警告 … 3) 感電・発火、巻き込まれ事故防止

①送風機・制御盤の近く（50cm以内）には、ものを置かないでください。

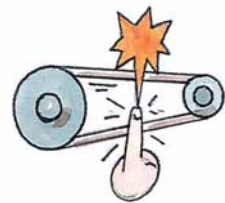
②電源コードの上には、ものを置かないでください。

③電源プラグは、ほこりが付着しやすいので、1年に1回以上は清掃してください。

この注意を怠ると、感電・発火の生ずるおそれがあります。

④送風機の点検後、はずしたカバーは必ず取り付けてください。

カバーを取り付けないと、巻き込まれ事故のおそれがあります。



警告 … 4) マンホール・点検口などからの転落・傷害事故防止

①作業終了後、マンホール・点検口の蓋は、必ず閉めてください。また、ロック機構のあるものは、必ずロックしてください。

②マンホール・点検口などの蓋のひび割れ・破損など異常を発見したら、直ちに取り替えてください。

これらの注意を怠ると、転落・傷害の生ずるおそれがあります。



注意 … 5) 傷害事故防止

槽の吊り上げ・据え付けは、玉掛け作業でおこなうこと。

槽の下には立ち入らないこと。

これらの注意を怠ると、傷害事故の生ずるおそれがあります。



⚠️ 注意 … 6) 転落事故防止

据え付け後の水はり、浮上防止金具の取り付け作業は足場板などで養生しておこなうこと。埋設工事に際して、穴を掘った周囲には、防護柵をつくり関係者以外立ち入らないようにしてください。

これらの注意を怠ると、転落事故（傷害）の生ずるおそれがあります。



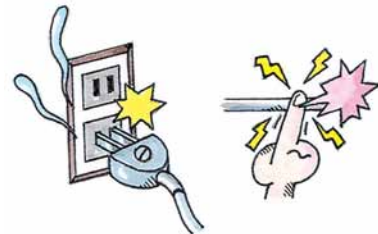
⚠️ 注意 … 7) 感電・発火

①送風機・ポンプ・制御盤などで接地工事（アース）が必要な電気機器は、必ず接地工事をしてください。

②送風機の電源にコンセントを使用する場合は、JIS防雨形コンセントをご使用ください。

③送風機・ポンプ・制御盤などの電気機器の工事は、電気工事に係る資格の有る専門業者に依頼してください。

この注意を怠ると、感電・発火の生ずるおそれがあります。



⚠️ 注意 … 8) 荷重による器物破損・傷害事故防止

通常の埋設工事をおこなった浄化槽の上には、車などの重量物を乗せないでください。車などが乗る場合には、特殊工事（①マンホール蓋は、安全荷重を考慮して選定する。②支柱などを補強する。）が必要になりますので、専門の工事業者にご相談ください。

これらの注意を怠ると、器物破損・傷害の生ずるおそれがあります。



留意① 浄化槽を設置するに際して

都道府県に登録されている専門の（浄化槽設備士の資格をもつ）工事業者とつぎのような事項について打ち合わせてください。

- * 浄化槽の機種を選定、処理対象人員（処理水量）、放流先及び放流水質の規制値、
- * 設置場所、特殊工事の有無、
- * 設置届けなど

注意 (1) 特殊工事を必要とする場合

- * 設置場所を、車庫・駐車場などに使用する場合
- * 設置場所が、断崖・川べり、交通量の多い道路ばた、軟弱地盤、多雪地帯、近隣の建造物の荷重が影響する場所など
- * 地下水がでる場所

(2) 浄化槽工事着手の制限について

- * 型浄化槽は設置届けが受理された日から10日間経過した後、工事に着手してください。（この期間は、受理当日の初日は計算しない）
（水質汚濁防止法の特定施設となるものは工事着手60日前までに申請する）

留意② 浄化槽設置工事は、都道府県に登録されている専門の（浄化槽設備士の資格をもつ）工事業者に依頼してください。

留意③ 浄化槽の維持管理は、都道府県に登録されている「保守点検業者」と契約してください。（保守点検は、浄化槽管理士の資格をもった人が行わなければなりません）…合併の場合（有料）回数5～20人4ヶ月／1回、21～50人3ヶ月／1回

浄化槽の汚泥引き抜きなどの清掃は、市町村長の許可を受けた浄化槽清掃業者に依頼してください。…（有料）回数1年／1回以上

留意④ 浄化槽に入れる消毒剤は、浄化槽を使用開始するまでは開封しないで下さい。これを守らないと、消毒剤から塩素ガスが発生し空気中の水分と反応し、塩酸を生じ、このために金属類を腐食するおそれがあります。

* 「取扱説明書」、「施工要領書」、「維持管理要領書」の必要な方は弊社窓口までご連絡ください。ただちにお送りいたします。



人槽の算定基準・早見表

●建築用途別処理対象人員算定基準表(JIS-A-3302・2000)

類用途別番号	建築用途		処理対象人員(n)		5	7	10	14	18	21	28	30	33	35	38	40	43	45	48	50				
			算定式	算定単位																				
1	集合施設関係	公会堂・集会場・劇場 映画館・演芸場	n = 0.08A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	62	87	125	175	225	262	350	375	412	437	475	500	537	562	600	625			
		競輪場・競馬場・競艇場	n = 16C	n: 人員(人) C: 総便器数(個)	C	-	-	-	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3			
		観覧場・体育館	n = 0.065A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	76	107	153	215	276	323	430	461	507	538	584	615	661	692	738	769			
2	住宅施設関係	住宅 A ≤ 130(°)の場合 130(°) < Aの場合	n = 5 n = 7	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	130 以下	130 超	2世帯 住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		共同住宅	n = 0.05A	n: 人員(人) ただし、1戸あたりのnが3.5人以上の場合には、1戸あたりのnを3.5人又は2人(1戸が1居室だけで構成されている場合に限る)とする。 A: 延べ面積(m ²)	A	100	140	200	280	360	420	560	600	660	700	760	800	860	900	960	1000			
		下宿・寄宿舎	n = 0.07A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	71	100	142	200	257	300	400	428	471	500	542	571	614	642	685	714			
		学校寄宿舎 自衛隊キャンプ宿舎 老人ホーム・養護施設	n = P	n: 人員(人) P: 定員(人)	P	5	7	10	14	18	21	28	30	33	35	38	40	43	45	48	50			
		宿泊施設関係	ホテル 旅館	結婚式又は宴会を有する場合 n = 0.15A 結婚式又は宴会を有しない場合 n = 0.075A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	33 66	46 93	66 133	93 186	120 240	140 280	186 373	200 400	220 440	233 466	253 506	266 533	286 573	300 600	320 640	333 666		
4	医療設備関係	モートル	n = 5R	n: 人員(人) R: 客室数	R	1	1	2	2	3	4	5	6	6	7	7	8	8	9	9	10			
		簡易宿泊所・合宿所 ユースホテル・青年の家	n = P	n: 人員(人) P: 定員(人)	P	5	7	10	14	18	21	28	30	33	35	38	40	43	45	48	50			
		病院 養護所 伝染病	業務用の 厨房設備 又は洗濯 設備を設 ける場合 300床未満 の場合 n = 8B 300床以上 の場合 n = 11.43(B - 300) + 2,400 業務用の 厨房設備 又は洗濯 設備を設 けない場 合 300床未満 の場合 n = 5B 300床以上 の場合 n = 7.14(B - 300) + 1,500	n: 人員(人) B: ベッド数(床)	B	-	-	1	1	2	2	3	3	4	4	4	4	5	5	5	6	6		
		診療所・医院	n = 0.19A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	26	36	52	73	94	110	147	157	173	184	200	210	226	236	252	263			
5	店舗関係	店舗・マーケット	n = 0.075A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	66	93	133	186	240	280	373	400	440	466	506	533	573	600	640	666			
		百貨店	n = 0.15A			33	46	66	93	120	140	186	200	220	233	253	266	286	300	320	333			
		飲食店 一般の場合 汚濁負荷の高い場合 汚濁負荷の低い場合	n = 0.72A n = 2.94A n = 0.55A			6	9	13	19	25	29	38	41	48	52	55	59	62	66	69	72	78	81	87
		喫茶店	n = 0.80A			1	2	3	4	6	7	9	10	11	11	12	13	14	15	16	17	17	18	
		玉突場・卓球場	n = 0.075A			6	8	12	17	22	26	35	37	41	43	47	50	53	56	60	62	64	66	
6	娯楽施設関係	バチンコ店	n = 0.11A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	45	63	90	127	163	190	254	272	300	318	345	363	390	409	436	454			
		囲碁クラブ マージャンクラブ	n = 0.15A			33	46	66	93	120	140	186	200	220	233	253	266	286	300	320	333			
		デイスコ	n = 0.50A			10	14	20	28	36	42	56	60	66	70	76	80	86	90	96	100			
		ゴルフ練習場	n = 0.25S			n: 人員(人) S: 打席数(席)	S	20	28	40	56	72	84	112	120	132	140	152	160	172	180	192	200	
		ボーリング場	n = 2.50L			n: 人員(人) L: レーン数(レーン)	L	2	2	4	5	7	8	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		バッティング場	n = 0.20S			n: 人員(人) S: 打席数(席)	S	25	35	50	70	90	105	140	150	165	175	190	200	215	225	240	250	
		テニス場 ナイター設備を 設ける場合 ナイター設備を 設けない場合	n = 3S n = 2S			n: 人員(人) S: コート面数(面)	S	1 2	2 3	3 5	4 7	6 9	7 10	9 14	10 15	11 16	11 17	12 19	13 20	14 21	15 22	16 24	16 25	
		遊園地・海水浴場	n = 16C			n: 人員(人) C: 総便器数(個)	C	-	-	-	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3	
		プール・スケート場	n = $\frac{20C + 120U}{8}$ × t			n: 人員(人) C: 大便器数(個) U: 小便器数(個) t: 単位便器当たり一日平均使用時間 (時間) t = 1.0 ~ 2.0																		
		キャンプ場	n = 0.56P			n: 人員(人) P: 収容人員(人)	P	8	12	17	25	32	37	50	53	58	62	67	71	76	80	85	89	
ゴルフ場	n = 21H	n: 人員(人) H: ホール数(ホール)	H	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2					
7	駐車場関係	サービスエリア 便所 売店	一般部 n = 3.60P 観光部 n = 3.83P 売店なしPA n = 2.55P 一般部 n = 2.66P 観光部 n = 2.81P	n: 人員(人) P: 駐車まず数(まず)		-																		
		駐車場・自動車車庫	n = $\frac{20C + 120U}{8}$ × t			n: 人員(人) C: 大便器数(個) U: 小便器数(個) t: 単位便器当たり一日平均使用時間 (時間) t = 0.4 ~ 2.0																		
		ガソリンスタンド	n = 20			n = 人員(人) 1営業所当たり																		
		保育所・幼稚園 小学校 高等学校・大学・各種学校 図書館	n = 0.20P n = 0.25P n = 0.08A			n: 人員(人) P: 定員(人) A: 延べ面積(m ²)	P	25	35	50	70	90	105	140	150	165	175	190	200	215	225	240	250	
9	事務所関係	事務所 ①業務用厨房設備を 設ける場合 ②業務用厨房設備を 設けない場合	n = 0.075A n = 0.06A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	66	93	133	186	240	280	373	400	440	466	506	533	573	600	640	666			
		作業所関係 工場 研究試験 ①業務用厨房設備を 設ける場合 ②業務用厨房設備を 設けない場合	n = 0.75P n = 0.30P			n: 人員(人) P: 定員(人)	P	6	9	13	18	24	28	37	40	44	46	50	53	57	60	64		
		1~10の用途に属さない施設	n = 0.02A n = 0.17A			n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	250	350	500	700	900	1050	1400	1500	1650	1750	1900	2000	2150	2250	2400	2500	
11	公共施設関係	公共浴場	n = 0.17A	n: 人員(人) A: 延べ面積(m ²)	A	29	41	58	82	105	123	164	176	194	205	223	235	252	264	282	294			
		公共便所	n = 16C			n: 人員(人) C: 総便器数(個)	C	-	-	-	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3			
		バスターミナル駅 P < 100,000の場合 100,000 ≤ P < 200,000の場合 200,000 ≤ Pの場合	n = 0.008P n = 0.010P n = 0.013P			n: 人員(人) P: 乗客数(人/日)	P	625	875	1250	1750	2250	2625	3500	3750	4125	4375	4750	5000	5375	5625	6000	6250	

(注) (1) 二世帯住宅等の取り扱いについて
浴室及び台所が2つあり、実際も互いに独立した生活が送られている住宅(いわゆる二世帯住宅)から排出される汚物を一つの尿尿浄化槽で処理する場合、それぞれの生活単位に応じた延べ面積に相当する処理対象人員を合計した数値とします。ただし、住宅の処理対象人員は10人を上限としており、10人を超えた場合にあっても処理対象人員は10人とする。

(2) 大便器数、小便器数及び両用便器数を合計した便器数。

(3) 居室とは、建築基準法による用語の定義でいう居室であって、居住執務、作業、集会、娯楽その他これらに類する目的のために継続的に使用する室をいう。ただし、共同住宅における台所および食事室を除く。

(4) 女子専用便所にあつては、便器数のおおむね1/2を小便器とみなす。

(5) 用途、雑居ビル等で人槽と汚水量が合致しない場合がありますので、ご注意ください。

(6) 浄化槽の機種および選定基準などについては、地区により行政指導内容が異なる場合がありますので、十分にご確認ください。

MEMO

A large rectangular area with horizontal dashed lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page, providing a guide for handwriting.



DAIE 大栄産業株式会社

本社

〒 470-2403 愛知県知多郡美浜町大字北方字西側 85-1

☎ 0569-82-0338 FAX0569-82-2114

北海道営業所

〒 065-0022 札幌市東区北22条東3丁目1-35 ハイテクビル・さっぽろ

☎ 011-748-3200 FAX011-748-3221

仙台営業所

〒 983-0038 宮城県仙台市宮城野区新田 1-3-52

☎ 022-239-9001 FAX022-239-9002

埼玉営業所

〒 346-0016 埼玉県久喜市久喜東 2-17-2 八代ビル 2F

☎ 0480-21-8231 FAX0480-21-8337

東京支店

〒 105-0004 東京都港区新橋 5 丁目 25-2 TY ビル 3F

☎ 03-5401-2151 FAX03-5401-2152

千葉出張所

〒 299-3127 千葉県山武郡大網白里町木崎 1-23

☎ 0475-70-8131 FAX0475-70-8132

静岡営業所

〒 417-0801 静岡県富士市大淵 2897-5 イデキョウビル内

☎ 0545-35-5783 FAX0545-35-5784

豊橋出張所

〒 441-8122 愛知県豊橋市天伯町六ツ美 77-1

☎ 0532-48-8029 FAX0532-37-7372

大阪営業所

〒 569-0034 大阪府高槻市大塚町 1 丁目 15-7 サニーコート西口 3F-C 号

☎ 0726-73-3202 FAX0726-73-9240

岡山出張所

〒 702-8002 岡山県岡山市中区桑野 502-12 1 201

☎ 086-277-9707 FAX086-277-9706

広島営業所

〒 731-5136 広島県広島市佐伯区桑々園 2-1-38 藤井ビル 404

☎ 082-923-9988 FAX082-923-9987

福岡営業所

〒 814-0153 福岡県福岡市城南区樋井川 3-19-1

☎ 092-552-4904 FAX092-511-8122

大分出張所

〒 879-7152 大分県豊後大野市三重町百枝字長迫 1953

☎ 0974-22-8218 FAX0974-22-8489

鹿兒島出張所

〒 891-0113 鹿兒島県鹿兒島市東谷山 1 丁目 5 番 10 号

☎ 099-266-2322 FAX099-266-2322

ISO14001認証取得 / ISO9001認証取得

この製品カタログは、再生紙を使用しております。

維持管理ご相談下さい！

浄化槽には維持管理が法律により義務付けられています。
ダイエーは維持管理を信頼のネットワークでご提供いたします。
お気軽に最寄の左記営業所へお問い合わせください。

URL <http://www.daie-industry.co.jp>

E-mail honsya@daie-industry.co.jp

商品やサービスに対するご意見、ご要望をお聞かせください。

「取扱説明書」「施工要領書」「維持管理要領書」の必要な方は
弊社窓口までご連絡ください。

■取扱店